

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年9月2日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-----------|--------------------------|---------|--------------|
| 団体名 | 一宮市 | 代表者名 | 中野 正康 |
| 担当者部署 | 総務部情報推進課 | 連絡先電話番号 | 0586-28-8670 |
| 担当者役職 | | 担当者氏名 | |
| 住所 | 491-8501 愛知県一宮市本町2丁目5番6号 | | |
| 連絡先E-mail | | | |

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー | 浦田 真由 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に) | 浦田氏は、アドバイザーとしての実績をはじめ、多くの自治体との共同研究、連携等の実績がある。そのため、その実績を基にした情報提供がなされ、情報交換・共有を進めていくうえで大変有意義であるため。また、今後、共同研究を進めていくうえで、大学側で研究費助成を活用するなど、自治体側の負担を極力抑えていこうとする姿勢に好感が持てたため。 |
| アドバイザーへの要望事項 | |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | 派遣日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間(分) | 活動時間(分) |
|-----------|------------|-----------------|--------|----------|---------|
| 3-1. 活動 | 2019年8月26日 | 13時30分 | 15時30分 | | 120 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 一宮市役所本庁舎 | | 最寄駅 | 尾張一宮駅 |
| | 所在地 | 愛知県一宮市本町2丁目5番6号 | | | |
| | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩 | | | |

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

| | |
|------|--------------------------------------|
| 掲載許可 | <input checked="" type="radio"/> 掲載可 |
|------|--------------------------------------|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|---|-------------------------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 情報推進課及び関係各課職員 | 人数 11人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) | 従来のように自治体職員だけの事業展開では専門的な知識も乏しいため、実証実験を行うこともなく、オープンデータについては公開はしたものの利活用は停滞している状態であったため、オープンデータの利活用推進における課題となっていた。 | |
| 支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) | オープンデータの利活用推進や防災を目的とした本市事業において、意見交換や共同研究等を行い、技術支援を受けながら最終的には実証実験や事業化に繋げること。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) | 名古屋大学・一宮市ICT活用ワーキンググループの分野別部会「オープンデータグループ会」において、他自治体におけるオープンデータ活用及び情報アプリの実証実験・導入実績等の情報提供を受けた。本市の各課で抱えている課題についても、それを解決するためのオープンデータ活用方法についてアドバイスを受けた。また、本市のごみ出し情報のオープンデータをスマートスピーカーで活用する方法について支援を受けた。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) | 昨年度は、名古屋大学・一宮市ICT活用ワーキンググループの分野別部会「オープンデータグループ会」において、他自治体におけるオープンデータ活用の実証実験や導入実績等の情報提供を基に、主に情報交換や情報共有が行われた。今年度は写真のオープンデータ化、オープンデータを用いたごみ出しスキルの開発等、取り組むべき事業が具体化されつつある。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください) | 名古屋大学・一宮市ICT活用ワーキンググループの分野別部会「オープンデータグループ会」において、具体的な事業選別や事業展開について一部決定したが、その他事業については次回以降のオープンデータグループ会に持ち越された。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 グループ会は継続的に開催していくため、現段階ではアンケートを行わないこととしたため。 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ③現段階では課題・問題が残っているため未定 |
| 事業の最終的な目指す姿 | | |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

